

図学 B (2)

[履修要件]

図学 A を履修済みであること。
三角定規・コンパスが必要。

[成績評価の方法・観点]

提出課題によって評価する。
上記に加え、授業への出席と参加の状況も考慮事項とすることがある。

[教科書]

授業資料、演習問題は Web で提示する。

[参考書等]

(参考書)
玉腰芳夫 伊從勉 『図学 下巻』(ナカニシヤ出版) ISBN:4-88848-597-6 (2000年増補改訂版)

[授業外学修(予習・復習)等]

授業後のできるだけ早い時期に授業内容を見直し、演習課題を完成させることが、習得において重要である。

[その他(オフィスアワー等)]

専門分野で立体表現を必要とする人、あるいは、立体表現を身に付けたいと考えているあらゆる分野の人には、図学 A にとどまらず、図学 B までの履修を勧める。
図学 A が履修済みであれば、他に特別の知識は要らない。
演習的な内容から、履修者人数制限を行う場合がある。
教員免許(中学・高校)として「数学」を選択する人は、是非「図学 B」まで履修してほしい。

[主要授業科目(学部・学科名)]

総合人間学部